

1 単 元 ミニ発表会をしよう

2 本時の目標

- (1) 地域の産業について、友達の意見を聞いてさまざまな知識を得ることから、地域の産業の多様さに気づき、夏休み以後の活動に向けて意欲を高めることができる。【多様性】
- (2) 互いの考えを尊重し合いながら、調べたことについて整理して考え、意欲的に話し合いに参加することができる。【連携性】

3 本時をするにあたって

5年生は総合的な学習の時間で、地域の産業について学習する。その課程において、今は、地域の農業、工業、商業にはどんなお店や工場があるか知り、興味があるものを1つ選んだ段階である。そして、現段階で決まっている産業のお店や工場について調べ学習を行い、本時で、調べたことをもとにミニ発表会をする。そのことから、地域の産業についての知識を高めるとともに、興味関心をもたせ、夏休み以後の活動に意欲をもって取り組ませていきたい。

4 準備・資料

視覚資料、付箋紙、ワークシート

5 指導過程

段階 時間	学習活動	[支] 支援 ・留意点 評価
(2 つかむ 分)	1 甚目寺の産業にはどのようなお店や工場があったかを発表する。 ミニ発表会をしよう	・ 意見が考えやすいように、これまで調べてきたノートを見ながら考えさせる。
考える (15分)	2 自分が調べたお店や工場について、まとめる。 3 調べたことについて、グループで話し合いをする。	・ それぞれの産業のお店や工場について分かったことを、事前に調べたノートを見ながら、農業はピンク、商業は黄色、工業は青色の付箋紙に短い言葉で書かせる。 [支] 事前調べで大事なところに引いた線を中心に書くように指示する。 ・ グループは、調べた産業のお店や工場ごとに、3～4人の学習班で活動を行わせる。 ・ 調べた産業のお店や工場について話し合わせ、Xチャートを用いて、仕事内容、歴史、誇れるところ、人の思いの4つに分類させる。
深める (25分)	4 ミニ発表会をする。 5 発表を聞いて、調べたいお店や工場が変化したかどうかについてまとめる。 (1) 発表を聞いて、調べたいお店や工場が変化したかどうか、またその理由を書かせる。 (2) 発表をする。	・ 代表者に、Xチャートでまとめたことをもとに、発表させる。 ・ 児童の話し合いの結果から、人の思いは分からないことを取り上げ、人の思いについてはインタビューでしか分からないことを伝える。 ・ 発表を聞いて、調べたいお店や工場を決定させ、その理由も書かせる。 【評価① ワークシート】 [C 状況への手だて：発表を聞いて、お店や工場の気になったところを考えさせる。]
(3分) まとめる	6 振り返りをする。	・ インタビューに向けて質問を考えていくことを伝える。 ・ 今回の発表会で、まだ分からないことがインタビューの内容に繋がることを伝える。

6 本時の評価

評価の場面	観点	重視する能力・態度	評価規準【Bの状況】	評価方法
評価①	思考・判断	多面的、総合的に考える力	・ 発表を聞き、甚目寺の産業の多様さに気づき、自分のより興味をもったお店や工場を決め、その理由も書いている。	ワークシート
評価②	関・意・態	進んで参加する態度	・ 班の話題に応じた話し合い活動をすることができる。	話し合いの様子

7 高 評
8 反 省